

磐城春秋

號三十五第
 行發 城 磐
 社 秋 春 城 磐
 八 六 町 市 平
 人 刷 印 話 電 編 萬
 水 所 刷 木 印 平
 所 版 活 活 平
 (行發 曜 土 週 每)
 【錢十五部一價定】

地方選舉展望 (二)

激戦は郡南 鍵は組織労働者の動向

◆ 縣議郡部の部 ◆

定員八名、下馬評の人物二十名、外に意動きつつかあもの二、三名正に三倍以上の亂戦を豫想されてゐる。方部別に眺めて見ると先ず菊田方部では、星友太郎氏が起意を以て表示してゐる。進歩党星派の重鎮として郡部全般に亘つて確實な票が入ることが豫想され、圈内の一人に數へることが出来やう、同じ進歩党系統として現福島民友平支社長櫻村清氏が植田町を中心として古川氏の後援の下に相當強く出るのであらう。その他赤津庄兵衛、横田定好の兩氏が勿來から土木業成瀬巴三氏が植田から、木材業小野敏彌氏が川部からそれぞれ出馬を豫想されてゐる。湯本方部からは社会党の日野利春、大井川正己の兩氏が前者は日農、後者は松井氏系の炭礦労働者を背景に共に相當高い當選率を考へられてゐる。同じく上遠野の武藤武雄氏が湯本礦を中心炭礦労働者の支援の下に出馬するが組織労働者が眞に團結すれば當選疑のない所であらう。

小名濱方面では清水屋小野

市部の場合と同じく地盤そのものより組織労働者の動向が重大な役割を果すものと豫想されてゐる。

星一氏参議院に出馬決定

本縣選出の現代議士星一氏は来る四月の参議院議員の選挙に出馬の意志を表明十日資格審査を申請した。氏は日本の製薬王としての眞價を問うために全國を選挙區として名乗をあげると傳へられてゐる。

18日—25日 コロンビア映画

幽霊紐育

エンリッキンズ演出
 ロバート・モンクニナリー主演

本市 聚樂館

平卓球部充實

該通スポーツ聯盟本部を膝許にもつ平卓球部は今迄聯盟役員のみで組織されてたがこの程人容も充實した役員及選手を次の様に登録し結成した。

監督 桑谷伸六郎
 主將 信澤 要
 選手 瀧澤祐二
 宮川 登
 石上益美
 友部正伯
 平野 宏
 星野 隆
 瀨尾善之
 井上 明
 馬目與三郎
 石上益枝
 瀧澤祐二

街頭録音

仙台中央放送局では二十三日午後一時から二時迄平野便局前で「石炭の隘路」に関する街頭録音を実施することになったので同局ではこの問題について意見のあつた人は来て大いに意見を聞陳して欲しいといつてゐる。

平アスレチッククラブ生る

平地區の陸上競技愛好者を打つて一丸とした平アスレチッククラブは柏原、山家兩君の肝入で技術の向上、親睦を目的に陸上競技のメ

女學生

黒川 彌太郎
 中北千枝子 河野 泰子
 立花 滿枝 大原 榮子
 濱田百合子 吉川 満子

平 世界館 電話58番

黒い手の農民指導者

大野元、こゝ書いても讀者はピンとこないであらう。大野元は今上遠野の瀧で二反歩の畑を小作してゐる。先般同地の農地委員に選出された。目下農地委員の小作側の候補の名乗をあげて奮闘してゐる。大野元は筆者の塾中時代の友人で寄宿舎に同い年の飯をたべた一人だ。兄さんは前村長大野正三で中野時代は老成の風があり、貴公子然たる風貌を備へてゐた。近頃會つて見るとつぎのつぎのズボンをはいて顔なども大分おまかげが變つてゐたのでびっくりした。経歴をきくと一中學を出てから鐵道に入り福島の運輸事務所にいる中に労働運動をやらして首にな

大野元君

り、上京して早稲田で社会科学を勉強、大仙郡大氏に師事マルクスものを精讀熟讀してその眞髓をつかみ、卒業後一ヶ年ばかり新聞記者生活を、後郷里に歸つて産業組合を作つてその後組合長たる事七、八年、その後地下に潜入して浪々の生活を送り、現在は再び郷里に歸つて自らの領に汗して營々小作農をやつてゐるのだといふ。風貌の變化はさうした所から來てゐるのだ。農地委員小作代表たる資格はその經歷が充分物をつけてゐる。彼はまず農民の下部組織をしっかりと作りそれを基盤に那那聯合體縣聯合會中央組織とゆき、政黨として組合員を拘束する事なく選挙の場合なども全く自由な立場

なほ同録音の放送は二十六日又は三月六日午後七時三十分から行ふ筈である。

平旅行クラブ

日本旅行クラブ東京支部平班は郷土文化の向上發展を目標に去る一月十八日より會員募集を開始したが百二十五名の入會者があつたので十四日常陽銀行で發會式を上げ班長以下役員を決定、正式に誕生した。

片濱廻り驛傳競走後記

ンバー五拾餘名を揃へ近々發足することになつた

全般的に見て戦法を研究した。走法そのものに改良を加へる必要を感じる。

予想通り内郷、入山、赤井日曹三者の争奪戦となつたのは當然であらうコースを練習したのはこの三者だけで他のチームは全然白紙であつたため既に戦法に於て負けてゐた。内郷の二時間四十分十三秒のタイムは予想より十分短縮されてゐる。各員の力走は賞讃に値する。チーム別に見ると前記内郷の外に入山は揃つてゐた。日曹は全般的に少し下るやうである。平工、磐城セメントのチーム力は相當評價されてよからう。

個人別に眺めると内郷の寒河江、青木、日曹の服部、セメントの渡邊、磐城の大平の諸氏の方圓並に將來性に期待がかけられる。惜かつたのは日曹の國安君が足を痛めたこと平アスレチックの不參加である。出場各チームの建圖を賞すと共に今後の活躍を期待する。

追放

△民衆劇場に市聯合青年會の藝能大會が催された折、五、六才の男の子を連れ婦人が大膽に人を押し分けて前進するので、傍者無人

共同電氣株式會社特約店

電動機・農機具類

百澤機械店
 百澤易重
 平市四丁目(局前)
 電話九七一番

純喫茶

平 凡
 平 驛 前

鈴木醫院

内科小兒科
 平市銀治町
 電話四五二番

木村外科醫院

平市南町一四
 電話八七二番

市會 有權者名簿

五月廿日完成配本予定
 一部 五十圓
 申込は郵券にて
 平市田町二六
 磐城春秋社

貝殼

追放

追放

追放

追放

追放

「新かなづかい」に就て(下)

高木 稻水

「從來」を「ち」と書いたものは「じ」と改める。「つ」と書いたのは次の例の通りで少なかった

「つ」(濁)みづ(水)ゆづる(譲る)つづめる(理める)さづける(授ける)たづね(訪ねる)めづらし(珍らしい)

「つ」(濁)みづ(水)ゆづる(譲る)つづめる(理める)さづける(授ける)たづね(訪ねる)めづらし(珍らしい)

「つ」(濁)みづ(水)ゆづる(譲る)つづめる(理める)さづける(授ける)たづね(訪ねる)めづらし(珍らしい)

「つ」(濁)みづ(水)ゆづる(譲る)つづめる(理める)さづける(授ける)たづね(訪ねる)めづらし(珍らしい)

「つ」(濁)みづ(水)ゆづる(譲る)つづめる(理める)さづける(授ける)たづね(訪ねる)めづらし(珍らしい)

「つ」(濁)みづ(水)ゆづる(譲る)つづめる(理める)さづける(授ける)たづね(訪ねる)めづらし(珍らしい)

書籍

高價に載ります 平市五丁目 片寄書店

この場合の「は」は「わ」と発音するがそのまゝとす

複合選手権争奪戦を廻る(二)

各チームの陣容予想

平を出発したW氏より内郷中継所に於てバトンを渡されたSである。扱つてものは順で先づ常磐内郷を覗き人の脈を見る戸村先生の脈を見させて貰ふ先づ順調この内郷には最近の新人山崎君が居る。彼は一月の大会では準決勝で優勝した宮川君を相手取り一騎打ちをした程の強者だが一日の長あ宮川君に一本の差で惜しくも破れたが戸村卓球部長は彼を誰れと組ませるかそ



電話三九九

生徒募集 入学日 4月5日 申込受付 3月1日より 定員 一五〇名

平會館 平市三丁目 電話六四四番

久野電機工業所 平市二丁目九番地 電話三七二番

マルサ食堂 MARUSA DINNER HALL 平市三丁目 TEL. 371

金成醫院 科内 科外 彌橋本

磐城自動車工業 株式會社 平市正月町 電話四九〇番

釜屋商店 平市五丁目 電話九番九九番

星製薬株式會社 福島工場 平市五丁目二八 電話六六八番

福島縣指定事業重機工場 平硝子製作所 平木工製作所

阿康告知板 冬の病氣(シモヤケ、ヒビ)の豫防に

阿康藥局 平市町銀街 電話四十四番

新星硝子工業株式會社 平市佃町 電話七二四番

日本醫藥團平病院 厚生省指定病院 電話六〇八番八一番